

# 私が最新設備を 導入できたワケ

## 生産性向上 設備投資 促進税制

群馬県の有限会社きたもっくは、  
この税制を活用した設備投資で、  
顧客の多様なニーズに呼応した  
ユニークな宿泊コテージ5棟の新設  
と新製造設備導入  
をしました。

税制を活用した設備投資の事例をご紹介します！

# はじめに

安倍政権における「3本の矢」により、我が国の経済は、15年以上続いたデフレ状況から脱却しつつあります。

生産性向上設備投資促進税制は、我が国の経済を持続的な発展の軌道に乗せることを目的とした「民間投資を喚起するための成長戦略」の1つとして、産業競争力強化法に基づき、平成26年1月から実施されました。

本税制は、質の高い設備投資の促進によって事業者の生産性向上を図ることを目的としており「先端設備（A類型）」や「生産ラインやオペレーションの改善に資する設備（B類型）」を企業が導入した場合、税制の優遇が受けられます。

平成27年12月までに、A類型の証明書発行件数は、約55万件、B類型の確認書発行件数は、約1万7千件が発行され、現在も、業種や企業の規模を問わず、幅広い申請者の方に利用されています。

本冊子では、これまで本税制を利用していただいた申請者の中から、持続的な成長に繋がることが期待される質の高い設備投資を中心に優良な事例を集めました。本冊子を御覧いただき、設備投資を検討されている事業者の皆様の後押しとなれば幸甚です。

# 生産性向上設備投資促進税制の概要

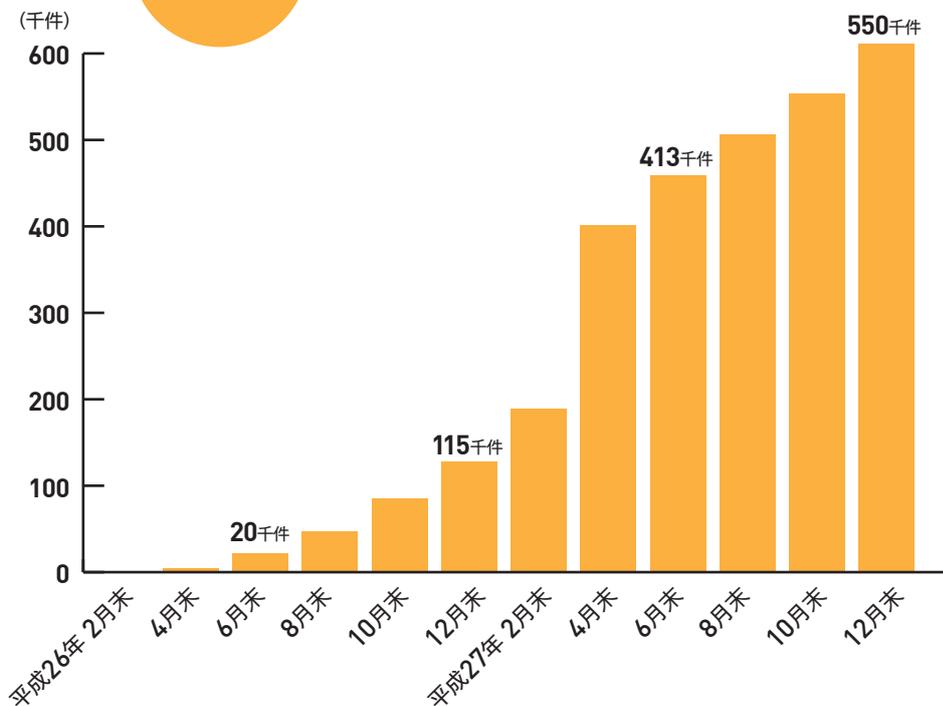
<b>類型</b>	<b>A</b> 先端設備(A類型)	<b>B</b> 生産ラインやオペレーションの改善に資する設備(B類型)
<b>対象設備 (要件)</b>	「機械装置」及び一定の「工具」「器具備品」「建物」「建物附属設備」「ソフトウェア」のうち、下記要件を全て満たすもの  ①最新モデル ②生産性向上(年平均1%以上)	「機械装置」「工具」「器具備品」「建物」「建物附属設備」「構築物」「ソフトウェア」のうち、下記要件を満たすもの  ①投資計画における投資利益率が年平均15%以上(中小企業者等は5%以上)
<b>確認者</b>	<b>工業会等</b>	<b>経済産業局</b>
<b>その他 満たすべき要件</b>	生産等設備を構成するものであること／最低取得価額要件を満たしていること／国内への投資であること／中古資産・貸付資産でないこと、等	
<b>対象者</b>	青色申告をしている法人・個人(対象業種や企業規模に制限はない)	
<b>税制措置 (時期により異なる)</b>	○産業競争力強化法施行日(平成26年1月20日)から平成28年3月31日まで :即時償却と税額控除* (5%。ただし、建物・構築物は3%)の選択制  ○平成28年4月1日から平成29年3月31日まで :特別償却(50%。ただし、建物・構築物は25%)と税額控除* (4%。ただし、建物・構築物は2%)の選択制  ※ 税額控除5%とは、対象設備の取得価額の5%相当額を当期に支払う法人税額等から控除する(差し引く)ことを指す。ただし、本税制による控除額の上限は、当期の法人税額等の20%。	

# 生産性向上設備投資促進税制の実績について

(平成27年12月31日時点)

## A類型

### 証明書発行累計件数の推移



## B類型

### 確認書発行累計件数 及び投資総額累計の推移



# 税制を活用した 設備投資の事例

START

有限会社きたもつくは

コレで生産性をあげました。

## 顧客のニーズに呼応したユニークな 宿泊コテージ新設と薪製造設備導入

浅間山の北鹿に位置する当事業地では厳冬季はマイナス20度になります。半年にわたる冬季を含めた宿泊の目的地化を果たすために365日の魅力を切り出すことを意識してきました。このような中で、本税制優遇制度を活用した設備投資では二つの効果を狙いました。

一つめは「アウトドア宿泊事業地への高収益コテージの新設（投資額47百万円）」です。ユニークなアウトドア体験を新たに提供し、宿泊客の目的地化を促進し集客の安定化を図るため、楽しみ方の一つとして薪ストーブライフスタイルを提案しています。

二つめの「薪製造設備導入（10百万円）」は、弊社事業地への燃料供給としてだけでなく、薪の生産能力の向上により、地産の資源を使った地域へのエネルギー供給を果たし、この地での楽しみ方を地産のエネルギーで賄うことで、地元の林業関係者を始めとする地域の活性化になることを最終目標としています。



代表取締役  
福嶋 明美

### 会社概要

有限会社きたもつく

〒759-5101 群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢1924-1360

【TEL】0279-84-6633 【FAX】0279-84-3533

〈担当〉森林資源活用事業部 福嶋 淳平

【URL】<http://kitamoc.com/>



既存宿泊コテージは46棟ありましたが、ユニークなアウトドア体験を新提案することで、週末、GW、夏休みは常に満室の状態が続いています。増加し続ける宿泊需要に対応するとともに、近年増加傾向にある外国人旅行者の取り込みのため、コテージを5棟新設したものです。

また当社はコテージにて使用する薪を自社生産していますが、薪の生産が追いつかず、受け入れた原木が貯木してある状況にありました。今般、薪製造小屋を建築、自動薪割り製造機導入により、薪製造プロセスの改善を図ることで、地域山主から間伐材、林地残材を安定的に購入することが可能になりました。

森林の整備には間伐(木の間引き)が必要ですが、間伐材の処理に困るケースが多く、間伐作業が進んでいない森林が多いのが現状です。そのような状況の中で、当社が地元から安定的に間伐材等を購入することは、周辺の森林が整備されるきっかけにもつながっています。



#### 担当者の一言

“ 厳しい冬の寒さや薪ストーブを囲む家族団らんなど、「人と自然の調和」をテーマとする様々な楽しみ方を提案し続けており、専門誌による全国ユーザーランキングにおいても高評価を得ている企業です。中国を中心に外国の方々にも徐々に評判が広がっており、外国人旅行者の獲得による地域活性化にも貢献いただけると期待しております。 ”

# 赤星工業株式会社 は

## コレで生産性をあげました。

## 岸壁の前の工場建設及び大型クレーンによる製造コスト、輸送コスト低減

当社は、幅広い分野の非鉄金属の溶接加工を行っています。最近では、大型・重量物製品の受注が増加したため、3年ほど新工場建設地を探し続けていました。投資総額は10億円を超えるため、慎重な検討を重ねてきましたが、千葉県知事の「経営革新計画」の認定を得て、長期・低利の公的資金を利用することができ、加えて「即時償却のメリットが活用できる今の時期を逃すべきでない。」と、昨年千葉県企業庁所有の工業団地の取得を含めた工場建設に踏切ったものです。新工場は、富津市の公共埠頭に面し、大型製品が目の前の岸壁から海上輸送できるため当社にとって好立地です。設備投資により大型・重量製品の製造、出荷、運搬がスムーズに行うことができ、生産性向上、安全性の確保、輸送効率の向上、コスト削減等々の投資効果発揮を期待しています。今次の投資により、「なくてはならない企業でありたい。」との思いを新たに、地域にも貢献をしたいと考えております。

代表取締役会長  
赤星 健二



### 会社概要

赤星工業株式会社

〒290-0067 千葉県市原市八幡海岸通5-4

【TEL】0436-41-3366 【FAX】0436-41-3364

〈担当〉経営管理部担当部長 栗原 雅晴

【URL】<http://www.akahoshi.co.jp/>



既存工場では、大型・重量物製品の製造工程上不可欠である製品の反転作業、移動作業に十分なクレーンを使用することができず、製造工程に種々無駄が生じていました。また既存工場から製品を出荷する際にも港までの出荷ルートの問題から横幅5メートルを超える大型・重量物製品の受注が困難となっていました。これらの問題を解決するために、港湾至近の立地に新工場を建設し、80トン他の大型クレーン、10×9Mの超大型シャッター等を導入したものです。

設備投資により製造方法、出荷方法が改善、また工期も短縮されることにより製造コストの削減が図られました。製造コストの低減により価格競争力が得られたとともに、港湾至近の立地を活かした大型・重量物製品の受注も可能となり、他社との差別化を図ることができました。



## 担当者の一言

“ 新工場建設により製造方法、出荷方法改善という当社の課題解決が図られるとともに、地元の雇用増にもつながっています。非鉄金属溶接加工のスペシャリストとして知られる企業であり、今後も地域での活躍が期待されています。 ”

# 株式会社ポテトかいつかは

コレで生産性をあげました。

## 美味しいサツマイモの販売

当社では、主にオリジナルブランドの紅天使というさつまいもを使用し、焼き芋からプリンやロールケーキなどのスイーツまでさまざまな商品展開をしています。小さなお子様からお年寄りまで大好きな「さつまいも」「安心・安全な物を食べたい」というお客様の声に応えるよう、生産者である契約農家さんと共に、素材の研究・情報交換・意見交換を重ね、日々努力しております。この紅天使の評判が良く売上が急増しており、売上に対する原材料の確保が追いつかず、昨年同様に今期も焼き芋の販売を抑える等の課題が予想されていました。このような売上の機会損失を軽減するため、収穫時期早々に原材料を確保すること、かつ契約農家を増やすことが重要となっています。そのためには原材料を保管する倉庫を早急に増やす必要がありました。今回の生産性向上促進税制の施策は中小企業にとって活用しやすいものであり、顧問税理士と協力してこの施策に取り組みました。

### 会社概要

株式会社ポテトかいつか

〒300-0132 茨城県かすみがうら市男神字大平240-31

【TEL】029-897-1815 【FAX】029-897-1819

〈担当〉代表取締役CEO 貝塚 照雄

【URL】<http://www.potetokaitsuka.co.jp/>



# 税制を活用した感想

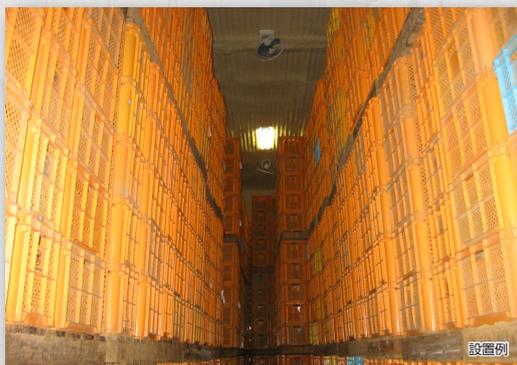
株式会社ポテトかいつか

今回の設備投資で、新築のキャリング倉庫を4棟建設したことにより、農家からの仕入増加に対応する保存施設を充実させることができ、原材料不足を減少させ、売上増加及び利益確保に貢献することが出来ました。

これまでの税制ではキャリング倉庫（建物）を30年以上かけて減価償却費として費用計上していたため、設備投資すればするほど会社のキャッシュフローや自己資本比率が悪くなる等の課題がありました。

今回の生産性向上設備投資促進税制では機械装置だけでなくキャリング倉庫等の建物でも投資利益率をクリアすれば即時に費用処理することができるため、キャッシュフローも良くなり、積極的な設備投資を行うことが出来ました。

平成29年3月末で終了となる施策ではありますが、今後とも同様の施策が計画されることを期待します。数年先の予想が読みにくい中小企業にとっては最高の施策かと考えます。



設置例



設置例

## 担当者の一言

当社は、全国トップクラスの生産を誇る茨城県のさつまいもを、より美味しく、より安全に消費者へ届けるために、地元契約農家の方々と共に、素材研究や商品開発に取り組む地域密着型の企業です。今回の投資による増産で、より一層の地域活性化へ繋がるよう期待しています。

# 加賀ワークス株式会社 は

## コレで生産性をあげました。

## 24時間製造を可能にするシステムの導入

弊社は、航空宇宙機器部品（金属・樹脂性部品）の製造・加工を行っています。航空宇宙業界は、今後、拡大伸長が予測されている業界であり、中でも、民間航空機業界は中長期的な成長分野（2008年～2028年で累計26,000機、30兆円の新規需要見込み。）にあります。弊社の主要客先は、航空宇宙機器部品のサプライヤーとして、過去40年間に亘り、大手航空機メーカーへ重要な航空機用部品を安定的に供給してきた取引実績があり、今後とも長期に亘り、継続的な受注が見込まれています。このように成長分野の航空機業界ではありますが、品質管理、コストダウン、増産対応に係る客先からの要請は、日々、ついて回りますので、弊社では、人件費を抑えながら、常に安定した品質の製品を敏速に納入するため、新たに工場を建築して、夜間休日にも無人稼働が可能な設備を導入いたしました。今回の税制活用が新工場建設を意思決定する後押しになりました。



工場長  
熊谷 朋宏

### 会社概要

加賀ワークス株式会社

〒395-0154 長野県飯田市下殿岡733番地1

【TEL】0265-28-1116 【FAX】0265-28-1183

〈担当〉総務部総務課長 小林 繁夫



本社工場

昨今の顕著な顧客要求は、特に複雑な形状加工が出来ること及び加工時間の短縮です。客先からの図面や仕様も複雑化され、以前のような3軸加工機では、要求された形状加工に短時間のうちに対応できないケースが多く見受けられるようになりました。

そこで、これらの顧客からの受注内容に的確に応えるためには、どうしても最新の加工機の導入が必要となりますが、弊社では、将来の量産体制も見据えた結果、新規加工機の導入に合わせて新たな工場の建設も不可欠と判断し、今回の工場建設に至りました。

新工場建設により、旧工場ではスペース的に設置が不可能であった5軸加工機と12パレットの材料自動搬送装置の設置が可能となり、24時間の製造・加工体制が実現しました。これにより、加工機に12個の材料を取り付けておけば、加工機の夜間無人化運転により、12個の製品加工が自動的に完了するシステムが出来上がり、工場の生産性は格段に向上しました。



## 担当者の一言

“ 航空宇宙部品の製造に当たっては、いつ、どこで、だれが、どの機械で、どんな方法により作ったかを記録に残し、いかに良い製品を、より安く、客先が欲しい時に納入できるかを常に考え、そのためのQMSを全員参加で確実に実行できる会社づくりを行っており、高い品質と技術が注目されている企業です。 ”

# 株式会社クラレは

## コレで生産性をあげました。

## 余力生産ラインを有効活用した 高付加価値な特殊銘柄の増産

株式会社クラレ岡山事業所のビニロン生産技術部では、合成繊維ビニロンが持つ多様な特徴を生かし、様々な用途に向けた複数の銘柄の製造を行っています。その中でも主力用途である電池材料用途には、差別化が進んだ特殊な銘柄を供給しています。この用途は今後さらなる拡大が期待される一方で、特殊銘柄の生産ラインの稼働率は現状でも100%近くに達しており、増加する需要への対応が大きな課題でした。

解決策として、生産性向上設備投資促進税制を利用して生産余力のある一般銘柄の生産ラインの設備改良を実施しました。従来、特殊銘柄に対するお客様からの高い品質要求をクリアすることは、一般銘柄向けの生産ラインでは不可能でした。そこで今回、品質のポイントとなる乾燥設備を改良することにより、一般銘柄向けの生産ラインでも特殊銘柄が生産可能になりました。こうして特殊銘柄の生産能力を引き上げ、お客様のニーズに対応することが可能になりました。

代表取締役  
伊藤 正明



### 会社概要

株式会社クラレ

【東京本社】〒100-8115 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル

【TEL】03-6701-1000 【FAX】03-6701-1005

【URL】<http://www.kuraray.co.jp>



ビニロン生産技術部では、様々な用途に向けた各種ビニロン繊維の製造を行っています。主力用途である電池セパレーターにはビニロン繊維でも極細銘柄や特殊銘柄が用いられ、大口顧客からの需要増加により生産能力不足となることが予想されました。

一方で一般銘柄の生産ラインは稼働率が低かったため生産余力がありました。一方、特殊銘柄の要求品質に対応することができませんでした。そこで、当該生産ラインの乾燥設備を熱風循環型に改良し、高品質の製品が製造できるようにしました。また、前後の工程は既存設備を活用して、効率の良い設備投資となるよう工夫をしました。これらの結果、特殊銘柄の生産能力は従来の40%増強され、2017年からの特殊銘柄増販に対応することができるようになりました。



設置例



製品例

#### 担当者の一言

“

本投資により供給が可能となる電池材料用途の他、ビニロンはブレーキホースやアスベスト代替の用途としても需要が高まっており、次世代を担う事業の開発を積極的に推進しています。

”

# 関東経済の産業の特色

管内:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、  
新潟県、山梨県、長野県、静岡県

人口、工業生産額、商業販売額等で日本全体の約4割を占める日本の中核であるとともに、世界でもトップレベルの技術集積地帯であり、広域多摩地域（産業用機械、電子機器、通信機器等の分野で優れた技術を有する企業群）、京浜地域（新製品の企画・設計能力を有する製品開発型企业、高度な技術力を有する基盤技術型企业、理工系学部を有する大学、大企業研究機関及び都心部の大企業本社の集積）、首都圏北部地域（輸送機械、電気機器を中心とした製造業）、三遠南信地域（輸送機械、産業機械、光学機器等の産業集積）等の特色ある企業郡を形成しており、都県の境界を越えた経済圏の広がりが見られます。

こうした広域関東圏の特徴やポテンシャルを踏まえ、医療関連産業では世界に通用する医療機器・介護機器を創出するため、東京本郷に集積する専門医療機器メーカーと地域の優れた技術力を誇るものづくり企業とのマッチングを進めております。航空・宇宙産業では、長野県飯田市、栃木県宇都宮市、新潟県新潟市など同産業に参入している中核企業と中小企業との企業間連携を図り、広域連携を進めております。

また、2013年9月8日、2020年オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定しました。2020年のこの機会にこれから開催までの期間、事前準備が各方面で多数行われることより様々な分野での地域経済の活性化が大きく期待されています。

生産性向上  
設備投資  
促進税制

# 問い合わせ先

## ▶ 制度概要について／A類型について<sup>(※)</sup>

※個別設備の証明書発行可否については  
各工業会に直接お問い合わせください

生産性税制電話相談窓口 **03-3501-1565**(直通)  
平日9:00~12:00 / 13:00~17:30

## ▶ B類型について

局名	生産性向上設備投資 促進税制	中小企業投資促進税制 (上乗せ措置)
北海道経済産業局	地域経済課	同左
	直通: <b>011-709-1782</b>	
東北経済産業局	地域経済課	中小企業課
	直通: <b>022-221-4876</b>	直通: <b>022-221-4922</b>
関東経済産業局	地域経済課	中小企業課
	直通: <b>048-600-0254</b>	直通: <b>048-600-0321</b>
中部経済産業局	産業振興課経営力向上室	同左
	直通: <b>052-951-0529</b>	
中部経済産業局北陸支局	地域経済課	産業課
	直通: <b>076-432-5518</b>	直通: <b>076-432-5401</b>
近畿経済産業局	地域経済課	中小企業課
	直通: <b>06-6966-6065</b>	直通: <b>06-6966-6065</b>
中国経済産業局	地域経済課	同左
	直通: <b>082-224-5684</b>	
四国経済産業局	地域経済課	中小企業課
	直通: <b>087-811-8513</b>	直通: <b>087-811-8529</b>
九州経済産業局	企業支援課	同左
	直通: <b>092-482-5435</b>	
沖縄総合事務局経済産業部	地域経済課	中小企業課
	直通: <b>098-866-1730</b>	直通: <b>098-866-1755</b>

## ▶ 中小企業投資促進税制(上乗せ措置)について

中小企業庁 事業環境部 財務課 **03-3501-5803**(直通)

## ▶ WEBページ(ご利用の手引きや申請様式等を掲示)



お問い合わせ先 **経済産業省 関東経済産業局**

〒330-9715 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1 さいたま新都心合同庁舎1号館

電話 048-600-0254 FAX 048-601-1287

<http://www.kanto.meti.go.jp/>



「生産性向上設備投資促進税制」について 詳しくは ▶▶

生産性向上設備投資促進税制

検索

